



各位

2022年10月25日

上場会社名 株式会社 テセック
 代表者 代表取締役社長 田中 賢治
 (コード番号 6337)
 問合せ先責任者 取締役 尾亦 利夫
 (TEL 042-566-1111)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2022年5月10日に公表した通期業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正について

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|----------------------|-------|-------|-------|-----------------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 8,200 | 1,800 | 1,850 | 1,500 | 265.57 |
| 今回修正予想(B) | 9,000 | 2,370 | 2,830 | 2,270 | 401.07 |
| 増減額(B-A) | 800 | 570 | 980 | 770 | |
| 増減率(%) | 9.8 | 31.7 | 53.0 | 51.3 | |
| (ご参考) 前期実績(2022年3月期) | 7,512 | 1,748 | 2,065 | 1,722 | 304.96 |

修正の理由

当第2四半期連結累計期間における連結業績は、半導体など電子部材の調達難が解消せず一部売上が未達となった一方、為替レートが大きく円安方向に動いたため、想定を上回る進捗となりました。また、受注高も堅調に推移したことから、売上、利益ともに期初の予想値を上回る見通しとなりましたので、2022年5月10日に公表しました通期の業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、第2四半期連結累計期間における米ドルの平均レートは130円となりましたが、下半期(2022年10月1日～2023年3月31日)の業績予想における想定レートは140円(為替感応度は営業利益ベースで1円安に対し20百万円程度の利益増)としております。

2. 配当予想の修正について

配当予想の修正の内容

| | 年間配当金 | | |
|--------------------|--------|---------|---------|
| | 第2四半期末 | 期末 | 合計 |
| 前回予想(2022年5月10日発表) | 0円00銭 | 70円00銭 | 70円00銭 |
| 今回修正予想 | — | 100円00銭 | 100円00銭 |
| 当期実績 | 0円00銭 | | |
| 前期実績(2022年3月期) | 0円00銭 | 80円00銭 | 80円00銭 |

修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しており、配当につきましては業績推移等を総合的に勘案しつつ、安定的な配当の継続を基本方針としております。また、2022～24年度の中期経営計画「Enjoy2.0」において、「配当+自社株買いにより、総還元性向35%を目安とした株主還元」を掲げております。

この基本方針及び株主還元策のもと、通期の業績予想及び現在の財務状況等を勘案し、1株当たり期末配当予想を上記のとおり修正いたします。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上